

平成
15年度

沖縄県立現代美術館 (仮称)

収蔵品展



岡本 太郎 「大宜味」

「太陽の塔」で知られる岡本太郎が日本再発見の旅の最後に沖縄訪問をした際の貴重な写真。



山元 恵一 「貴方を愛する時と憎む時」



名渡山 愛順 「二人の女」



シャン・シャオガン 「血縁：大家族」



馮夢波フェン・メンバー 「ビデオ・エンド・ゲーム・シリーズ」



安谷屋 正義 「望郷」

沖縄画壇に抽象のスタイルを定着させた安谷屋正義の鋭い知性を反映した後期の代表作。



大城 皓也 「南の海の嘶」



東松 照明 「安田」

戦後日本を代表する写真家東松氏が、復帰をまたいで2年近く沖縄に滞在し撮影した作品。

沖縄県立現代美術館(仮称)収蔵品展

場 所 那覇市民ギャラリー

(パレットくもじ6階)

会 期 7/15(火)～20(日)

時 間 10時～19時(最終日は17時まで)

入場料 無料

主 催...沖縄県教育委員会

後 援...那覇市、沖縄県文化協会、

(社)沖縄県美術家連盟、(株)沖縄タイムス社、

(株)琉球新報、琉球放送(株)、沖縄テレビ放送(株)、

(株)ラジオ沖縄、NHK沖縄放送局、

(株)エフエム沖縄、琉球朝日放送(株)

金城哲夫作「吉屋チルー物語」の上映と展示作品解説

「吉屋チルー物語」
毎 日：11時、14時、17時(3回)
最終日：11時、14時(2回)

文化ボランティアによる展示作品解説
毎 日：11時～14時45分

専門家による展示作品解説
毎 日：18時～18時45分
最終日：15時～15時45分

中江裕司プロフィール
一九六〇年、京都生まれ。琉球大学入学と共に沖縄へ移住。学生時代から数多くの8ミリ作品を製作。
●代表作
「バイナッブル・ツアーズ」
「ナビイの恋」

金城哲夫さんの映画「吉屋チルー物語」は、傑作である。彼の魂に励まされ、私は映画を作り続けた。この夏に公開される拙作「ホテル・ハイビスカス」とドキュメンタリー映画「白百合クラブ・東京へ行く」と共に見ていただきたい。



中江 裕司
(映画監督)

沖縄県は、平成十九年度の開館を目標に、沖縄県立現代美術館(仮称)建設事業を進めています。あわせて、沖縄及び沖縄を取り巻くアジア諸国の近現代美術の収集も行っており、これまでに多くの方々のご理解とご協力を得て県内物故作家の作品を中心に収集してきました。

これら収集美術品の中から、平成十四年度に収集した美術品をはじめ、戦後沖縄美術の名品、アジア現代美術の意欲作を展示します。

思い出の名画との再会、そしてアジア美術の強烈なメッセージとの出会いをお楽しみください。

また、東松照明、岡本太郎の沖縄をモチーフにした写真の展示、ウルトラマンでおなじみの金城哲夫作品「吉屋チルー物語」の上映も行います。

●お問い合わせ
県教育庁文化施設建設室
TEL (098) 864-0344
FAX (098) 864-0349